

令和7年度 能美市立辰口中央小学校 学校評価

| 重点目標 | | 具体的方策 | 主担当 | 評価指標 | 達成度判断基準 | 今年度の取組状況および達成状況 | 次年度に向けて |
|------|-----------------|--|--------|--|---|-----------------|---------|
| 1 | 組織的・働き方改革・方学校運営 | ① 組織の力が生きる学校 辰口中央小の一員として、校長ビジョン実現のために、行動のベクトルを一つにし、組織の力が生きる学校づくりに努める。 | 教頭 | 主任を中心とした各組織がPDCAサイクルを機能させ、課題と重点を共有し連携して取り組める組織を構築している。 | ＜教職員アンケート＞ A: +評価90%以上 B: 80%～ C: 70%～ D: 70%未満 | | |
| | | ② 働き方改革の推進 教育活動の見直し、業務の効率化・平準化による業務改善を推進する。 | 教頭 | 業務のスリム化、効率化、平準化を図り、時間外勤務時間が月80時間を超える教員をなくす。 | ＜教職員アンケート＞ A: +評価90%以上 B: 80%～ C: 70%～ D: 70%未満 | | |
| 2 | 確かな学力の育成 | ① 子供が目標達成する授業 組織的・計画的に校内研修を実施し、「主体的・対話的に学び、目標達成する子の育成」に努める。 | 研究主任 | 「単元つらぬきポイントの系統的な指導」「教師の見取りと適切な働きかけ」の2点を重点に授業改善をすすめる。 | ＜教職員アンケート＞ A: +評価90%以上 B: 80%～ C: 70%～ D: 70%未満 | | |
| | | ② 学力の向上 学力向上プランの組織的取組により、基礎基本の定着と活学力の向上を図る。 | 主幹 | 学力調査から見えた課題のある単元を重点に全学年で系統性を意識して指導する。 | ＜学期末テスト＞ A: 90点～ B: 80点～ C: 70点～ D: 60点未満 | | |
| | | ③ ICTの効果的活用 校内外GIGA研修を通して、全員がICT機器の効果的活用による授業の充実を図る。 | 主幹 | ねらい達成のために効果的なICT機器の活用について研究および実践を推進する。 | ＜教職員アンケート＞ A: +評価90%以上 B: 80%～ C: 70%～ D: 70%未満 | | |
| 3 | 豊かな人間性の育成 | ① 「元気に明るく登校」できる学校 生徒指導の4つの視点を生かした教育活動を推進し、自己存在感の向上を柱に全員が「元気に明るく登校できる」学校づくりをすすめる。 | 生徒指導主事 | 生徒指導の4つの視点を生かした教育活動を推進し、「学校は楽しい」と答える児童を増やす。 | ＜児童アンケート＞ A: +評価90%以上 B: 80%～ C: 70%～ D: 70%未満 | | |
| | | ② あたたかく寛容な校風 明るいあいさつや温かな言葉や反応を大切に、温かく寛容な校風づくりを推進する。 | 生徒指導主事 | 学校・家庭・地域において、常に明るいあいさつやあたたかい反応をし、自他を大切にする心を育む。 | ＜児・保アンケート＞ A: +評価90%以上 B: 80%～ C: 70%～ D: 70%未満 | | |
| 4 | 健やかな心身の育成 | ① 体力・運動能力の向上 縄跳びを利用した運動を取り入れ、課題である俊敏性強化に取り組む。 | 保健主事 | 反復横跳びの記録を年間2回とり(5月と12月)、校内平均を伸ばす。 | ＜スポーツテスト＞ A: +2%以上 B: +1%～ C: ±0 D: -1%以下 | | |
| | | ② 健康教育の充実 家庭や地域と協力してメディア対策に関する指導を充実し、よりよい生活習慣の確立をめざす。 | 保健主事 | 家庭でのテレビやゲームの時間を減らし、早く寝るなど規則正しい生活を心がけている。 | ＜児・保アンケート＞ A: +評価90%以上 B: 80%～ C: 70%～ D: 70%未満 | | |
| 5 | 家庭・連携・地域との | ① 家庭・地域との連携 PTAや学校運営協議会と連携し、地域を生かした教育の推進を図る。 | 教頭 | 学校と家庭(PTA)、地域(学校運営協議会や見守り隊)の連携により、子供たちにより成果が出てきている。 | ＜保護者アンケート＞ A: +評価90%以上 B: 80%～ C: 70%～ D: 70%未満 | | |